



広報 ひたちおた

令和7年
2025
3月号
No.760
自動運転EVバス
「じよっピー」



もっと便利すぎ!



じよっピーの 運行ルートを 拡充しました!

特集

スポーツで元気なまちに!

水府スポーツ広場がオープンします

市からのお知らせ P16

広報
ひたちおたが
WEBでも読める



水府スポーツ広場が オープンします

(仮称)

水府支所北側に本年5月、フットサル場がオープン、7月に運動広場がオープン予定です。子どもから大人まで、誰もが楽しみながら運動することができる施設です。市は、生涯スポーツでより健康で豊かな市民生活を送ることができる環境づくりの為に施設整備等に取り組んでいます。また、プロスポーツクラブ等と積極的に連携し、子どもたちの夢と希望を育てられる活動も推進していきます。



じょうじゅるさんと潜入！
整備中の広場をレポート！

◆使用料金(予定)

	使用区分	使用料
フットサル場 (1面・人工芝)	1時間あたり	1,000円
	夜間照明(1時間あたり)	440円
運動広場(2面・天然芝)	1時間あたり	250円/1面

*市外の方が利用する場合は、割増あり。



子ども向け遊具&健康遊具 フレイル予防に役立つ健康遊具も整備!

3世代で
楽しすぎ!



運動広場 グラウンド・ゴルフもできる!



100m走レーン ウォーキングコース 安全にラン&ウォーク!

走り幅跳びにも
チャレンジ
できる!?



快適にプレーできすぎ!

市内初!フットサル場 夜間照明付きで夜も利用OK!

新しい施設でスポーツ
ができるのを楽しみに
しています!



子どもから
大人まで遊べすぎ!



詳細は随時、市ホームページ等
お知らせしてまいります。

オープンを
お楽しみに!





子どもたちに夢と希望を! / プロスポーツクラブ等との連携



プロスポーツ等を活用したまちづくり協議会を設立

プロスポーツクラブ等と連携し、青少年の健全育成や健康寿命の延伸、市内のスポーツ施設の積極的な利活用による街の活性化など、スポーツを活用したまちづくりの推進を図ることを目的に協議会を設立しました。水戸ホーリーホック、茨城ロボッツに加え、他のプロスポーツクラブ等との連携も推進していきます。

サッカー 水戸ホーリーホック2025ホームタウンPR大使決定!

2月2日に行われた「ホームタウンPR大使ドラフト会議」で常陸太田市PR大使が決定しました。PR大使になった2人にお話を伺いましたので、ご紹介します。

おおさき こうし 大崎 航詩選手 3 背番号

誕生日:1998年6月30日
出身地:大阪府
在籍年数:5年目
趣味:温泉・サウナ・ゴルフ

市の第一印象

前のPR大使の活動を見ていて、バンジーや市町村の日での演出など、市が総出で盛り上げていていいなと思いました!

バンジー絶対飛びます!カヌーやグランピング体験、そばも食べに行きたいです!

市民の皆さんへ 常陸太田市が僕を選んくれたので、選んくれたことを後悔させないように色んなところに板倉(選手)と行って、たくさんPRできたらと思っています。僕の特徴としては、左足・左利きなので、左足のプレーと攻撃力、チームのために戦う姿勢を見てもらえたらと思います。応援よろしくをお願いします!



いたくら けんた 板倉 健太選手 36 背番号

誕生日:2002年6月15日
出身地:埼玉県
在籍年数:新加入
趣味:温泉・サウナ

市の第一印象

最初の印象はやはりバンジーですかね。そば等の食べ物や体験もたくさんありそうなので、色々体験してみたいです!

果物の中で1番ぶどうが好きなので、ぶどうを食べてみたいです!温泉も気に入ります。

市民の皆さんへ 新人1年目で分からないところも多いですが、PR大使になったからには、色々体験して、常陸太田市のいいところを広めていきたいと思えます!自分のプレーは、安定感、ロングボールの質、パスの質、いろいろな種類も蹴れるのでそういったところを見てほしいです。応援よろしくをお願いします!

●本間選手、市内小学校にボール寄贈 「ホームタウンへの恩返しプロジェクト」

2024シーズンに現役を引退した水戸ホーリーホック所属の本間幸司氏から、これまでの声援の恩返しに、市内小学校および特別支援学校に、特製サッカーボールを寄贈いただきました。



他にもこんな活動をしています(一部紹介)

スポーツ協会

本協会は、市民の方々の体力向上を目指し、多種多様なニーズに合わせたスポーツやレクリエーションに気軽に参加できるよう、加盟団体および各種スポーツ団体や関係機関と連携・協力しながら事業に取り組んでいます。



スポーツ少年団

1人でも多くの子どもたちにスポーツの喜びを提供するとともに、地域社会においてスポーツを通してそれぞれの長を生かした自主・自立的な活動による健全な青少年育成に努め、子どもたちの体力・運動能力向上の支援をしています。現在、20団体470人が地域の方々の協力によって、元気に活動しています。



ブロック交流会
(市内スポ少の交流)



詳しくは
こちらから

武道フェスティバル

武道は、心技体を鍛え、人格や道徳心、礼節を尊重する態度を養う運動文化で、柔道、剣道、弓道、空手道などがあります。武道の普及・発展を目指し、市スポーツ協会の武道関係団体による演舞披露や武道体験を行い、興味関心を持ってもらうことで武道の振興を図ります。



剣道



空手道



柔道



弓道



体育遊びで体力づくり教室

市内の幼稚園、保育園および認定こども園において、幼児期に高まるとされている手先や指先を上手に使う能力、または体を巧みに動かす能力を向上させる運動を取り入れた「運動遊び」を通して、運動の楽しさを体験し、子どもたちが体を使った遊びに意欲的に取り組めるよう、専門講師による教室を開催しています。



交通荣誉章緑十字銀賞受賞

1月15日、東京都文京シビックホールで開催された「第65回交通安全全国民運動中央大会」において、川又均さん（喜町）が、永年無事故無違反の優良運転者として交通荣誉章緑十字銀賞を受賞しました。「交通荣誉章緑十字銀賞」は、長年にわたり交通安全活動に尽力された交通安全功労者、優良安全運転管理者および優良運転者に対し、その功績に応じて贈られるもので、川又さんは、ドライバーの育成に貢献されたことや、50年以上無事故無違反を継続されたことが評価されました。



統計功労者表彰

長年にわたり国勢調査や住宅・土地統計調査等に従事された統計調査員の井野宮よう子さん（宮本町）が、統計功労者として総務大臣から表彰されました。

また、長年にわたり統計調査に従事された統計調査員の皆さんが、統計功労者として県統計協会総裁表彰を受賞しました。受賞者は次のとおりです。

- 高橋 信昭さん（大森町）
- 會澤 進一さん（上宮河内町）
- 澤野 秀典さん（小中町）
- 鈴木 昭一さん（幡町）



【左から】井野宮さん、宮田市長

優秀教職員表彰

里美中学校の丸山真理子教諭が県優秀教職員および文部科学大臣優秀教職員として表彰されました。丸山教諭は、長年にわたり国語科の学習指導や研究に尽力し、子どもたちの学力向上に貢献しました。また、校内研究主任として、研究のまとめとなる教育論文を執筆し、県教育論文優良賞を受賞するなど、これまでの功績が認められました。1月30日、市長のもとを訪れ、今回の表彰の喜びを報告しました。



令和6年度 文部科学大臣
優秀教職員表彰



山岳事故に備えて 合同救助訓練を実施

1月27日、天下野町地内の山林で常陸太田市・常陸大宮市・太子町消防本部および茨城県防災航空隊との合同山岳救助訓練を実施しました。3消防本部合同での訓練は初めての試みで、隣接市町境界付近の山岳救助事故が発生した際に、迅速な救助活動を実現するために連携強化を図り、安全、確実な救助方法の検証と技術向上を目的に実施しました。訓練では、崖下15mに転落した2人の要救助者を各本部救助隊が連携して救出し、さらに、県防災ヘリにて搬送し救助隊に引き継ぎました。今後も、さらなる災害対応力強化に努め市民の皆さんの安全・安心を確保してまいります。



市産スギ材を使用した学習機の導入

市内小中学校の冬休み期間に、峰山小学校・太田中学校の学習機の天板を市産スギ材を使用した天板へ交換する作業を行いました。子どもたちからは「新しい机になって嬉しい。大切に使用していきたい。」という声が届いています。この事業は、森林環境譲与税を活用しており、令和9年度末までに市内全小中学校の学習機の天板を交換する予定です。



全国消防職員意見発表 県大会で優秀賞

1月30日、行方市文化会館で「第48回全国消防職員意見発表茨城県大会」が開催され、本市消防職員の澤幡末彩が出場しました。この大会は、県内24消防本部から選抜された消防職員が職務を通じての体験、業務に対する提言や取り組みべき課題について自由に発表し、消防業務の諸問題に関する一層の知識の向上や意識の高揚を図ることを目的としたもので、過疎地域における心肺蘇生率向上のため、レスキューペダントを使用した新たな取り組みについて発表し、見事優秀賞に輝きました。



文化財防火の消防訓練

1月28日、国の登録有形文化財である梅津会館で、貴重な文化財を火災などの災害から守るために消防訓練を行いました。これは、文化財保護法制定の契機となった法隆寺金堂壁画が焼損した1月26日(昭和24年)を「文化財防火デー」と定め、貴重な文化財を火災・震災その他の災害から守るために実施したもので、毎年1月26日を中心に、全国各地で文化財防火運動を展開しています。



第12回いばらきっ子郷土検定県大会に里美中学校が出場

2月1日、ザ・ヒロサワ・シティ会館で「第12回いばらきっ子郷土検定県大会」が開催されました。本市からは、代表校として里美中学校が出場し、応援団を含めた生徒10人が参加しました。大会では、すばらしいチームワークで、日頃の学習の成果を発揮しました。また、里美小・中学校でもサテライト会場を設置し、みんなで動画配信を観ながら応援しました。





原子力災害広域避難訓練

2月3日・8日、県・大子町・関係機関協力のもと原子力災害広域避難訓練を実施し、太田・菅田・山田・染和田・天下野地区の皆さんが参加しました。東海第二発電所での事故を想定し、災害発生から屋内避難、住民避難までの流れを行い、緊急時の手順を確認しました。また、避難所開設・設営訓練やスクリーニング検査を実施したほか、県が災害時の活用を目指している家庭のテレビを通じた双方向情報伝達システムや避難所等の電子受付システムの実証実験を行いました。今後、原子力災害時の対応手順の検証や課題の抽出に取り組んでまいります。



熟成常陸秋そば 「冬けんちん」フェア in 桃源

2月10日・11日、西山の里桃源で常陸秋そばフェスティバルのミニイベントとして、「熟成常陸秋そば冬けんちんフェア」が開催されました。当日は、常陸太田のおそば屋さんのが集結し、各出店店舗の中から3店舗の盛りそばと2店舗のけんちん汁の食べ比べや特別限定メニューの提供、観光物産協会会員によるキッチンカーが出店しました。また、1日2組限定で茶室宴如庵での常陸秋そば御膳の提供や、地元酒蔵の地酒呑み比べもふるまわれ、常陸秋そばを満喫するイベントになりました。



茨城県・栃木県 森林・林業・林産業活性化 促進議員連盟様より

木の素晴らしさを伝えるため
県産木材使用の木製ベンチ



温かいご支援
ありがとうございます



成人、就職、結婚、定年…。人生には、さまざまなきごとがあります。そのような人生の転機には、将来受け取る大切な年金のために、国民年金の手続きを忘れずに行いましょう。

国民年金のメリット

老後を支える終身保険！

「老齢基礎年金」が受け取れる生涯の保証です。

万が一の障がいや遺族も保障！

老後だけではなく現役世代の保障も充実しています。

保険料が控除！

納めた保険料の全額が所得から控除されます。

基礎年金の半分は国が負担！

基礎年金の半分は国（税金）から支払われています。

20歳になったとき

原則、手続きは不要です。20歳になったからおおむね2週間以内に、日本年金機構から「基礎年金番号通知書」「国民年金加入のお知らせ」「国民年金保険料納付書」「学生納付特例申請書」等が送付されます

（厚生年金保険・共済組合の加入者を除く。）

就職したとき

厚生年金への加入の手続きは勤務先で行います。厚生年金に加入した月の分から、国民年金の保険料を納める必要はありません。

配偶者（厚生年金加入者）の扶養に入ったとき

厚生年金の扶養に入る手続きは配偶者の勤務先で行います。扶養に入った月の分から、国民年金の保険料を納める必要はありません。

住所・氏名が変わったとき

マイナンバーと基礎年金番号が結びついている被保険者であれば、原則、届出は不要です。ただし、日本年金機構において個人番号が未収録となっている方や、海外居住等で個人番号をお持ちでない方は、届出が必要です。

*年金を受給している方は年金の受取機関に対して氏名変更の手続きを行ってください。

双方の氏名（フリガナ）が相違していると年金の受取ができなくなりますのでご注意ください。

退職したとき

退職により厚生年金を喪失したとき、60歳までは国民年金に加入する必要があります。

◆持参する物：基礎年金番号がわかるもの（年金手帳、基礎年金番号通知書等）、退職証明書または離職証明書（退職日がわかる書類）

国民年金に加入の方、国民年金に加入される方へ

マイナポータルから
スマホで国民年金手続きの
電子申請ができます。

◆対象手続き

- 国民年金（第1号被保険者）加入の届出
- 勤務先を退職した場合などの、国民年金へ加入する手続き
- 国民年金保険料免除・納付猶予の申請

●国民年金保険料学生納付特例の申請

●国民年金付加保険料納付申出（辞退）の手続き

・将来の老齢基礎年金の額を増やす場合に、付加保険料を納付するための手続き

●国民年金付加保険料該当（非該当）の届出

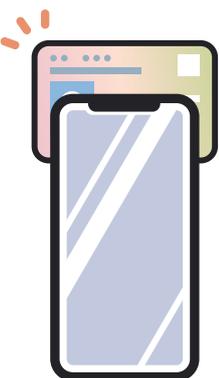
・農業者年金に加入した場合に付加保険料を納付するための手続き

●国民年金保険料の産前産後免除の届出

*電子申請の利用方法等については日本年金機構ホームページで動画も公開しています。

◆問：保険年金課年金医療係（内線118）／各支所／日本年金機構水戸北年金事務所（029・231・2283）

動画はこちら



いつでもどこからでも行政手続きが行える 電子申請サービスをご利用ください

市役所の窓口へ出向くことなく、いつでもどこからでも必要な行政手続きが行える電子申請サービス(いばらき電子申請・届出サービス)をご利用ください。

◆**電子申請サービスとは**:これまで紙面により提出いただいていた申請や届出などの行政手続きを、お手持ちのスマートフォンやパソコンからインターネットを利用して、電子的に行えるサービスです(一部の申請手続きにおいては、利用者登録やマイナンバーカードが必要です)。

◆主な手続き(一部)

- 国民健康保険関連の手続き
 - ・特定健康診査受診券申請書
- 医療福祉関連の手続き
 - ・医療福祉費受給者証再交付申請書
 - ・医療福祉費受給資格等変更届(保険資格内容の変更)
- スポーツ関連の手続き
 - ・スポーツ施設使用許可申請書
 - ・学校体育施設使用許可申請書
 - ・スポーツ協会助成金交付申請書
 - ・スポーツ少年団入団申込
- その他の手続き
 - ・放課後児童クラブ休級・退級申出書
 - ・英語検定料助成金交付申請書
 - ・自転車駐車場使用登録申請書

◆電子申請サービスへのアクセス方法

①「じょうづるさんナビ」を起動し、「申請・予約・納税」をタップ。

②「その他の手続き」をタップ。

③ 電子申請サービスの「検索キーワード」にお手続き名を入力し、「絞り込みで検索する」をタップ。

④ 該当する手続きをタップし、手続きを行います。

行政情報アプリじょうづるさんナビをぜひご利用ください!

ダウンロードはこちら!

プッシュ通知機能対応

らくらく電子申請

チャットボット機能